

月刊 ととろ

Iwaki
National Hospital

独立行政法人国立病院機構
いわき病院

第191号

令和2年2・3月発行

National Hospital Organization Iwaki National Hospital

信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します



ひなまつり会



2月26日(水)に1病棟・2病棟合同のひなまつり会を行いました。季節の行事では年度内最後となるひなまつり会、ひなまつりにまつわるクイズや絵描き歌、パズル、ダンスなど盛り沢山のプログラムとなっていました。ひなまつりにまつわるクイズでは、職員でも初めて知るような難問があり、みんなで一緒に頭を悩ませながら一生懸命解いていきました。

絵描き歌では、お内裏様とお雛様の絵が完成する予定が、様々な味のある作品たちが完成し会場が笑いに包まれました。パズルは病棟対抗でどちらが早く完成するかを競い、1病棟・2病棟共にとても盛り上がりました。最後に「うれしいひなまつり」の曲に合わせて扇子を使ったダンスを行い、ひなまつりの雰囲気や沢山の活動を通して味わうことが出来ました。

保育士：穴戸 美結



★★★ 令和元年度【功労者表彰】 ★★★



12月19日、令和元年度の功労者表彰が行われました。功労者表彰は、文化・経営面並びに患者サービス等の向上を図ることを目的として、いわき病院に多大な貢献をした個人、団体を表彰するもので、審査委員会において決定し本年度は下記の方々を受賞されました。

庶務班長：池上 静男

	氏名・団体名	受賞理由
職員 の部	療育指導室 小野寺 亜紀さん	第28回北海道・東北地区重症心身障がい研修会の基幹病院として、無事開催を終え中心的役割を果たした。
職員 以外の部	団体名 おはなしたまてばこ 様	定期的に4人で来訪し季節の歌、絵本や大型紙芝居の読み聞かせ、手遊びなど趣向を凝らした重症児者の療育活動に貢献した。



令和元年12月11日（水）にQCサークル発表会が行われ、各部署から8サークルの発表がありました。新病院に引っ越し後初めての、そして令和になって初めての発表会は、1年の出来事を象徴する「ONE TEAM」や「PayPay」等のサークルもあり、令和元年らしさを感じました。また、新病院への移転による環境の変化に着目し、医療サービスや医療安全の題材に取り組んだサークルが多かったです。

表彰されたチームは下記の通りです。

- 薬剤科 QC サークル
「安全な持参薬管理のための薬剤師による入院前支援への介入とその評価」。
- リハビリテーション科緊急時対応チーム
「ももちゃんと一緒に医療安全を見直そう」
- 療育活動戦隊～ウィークエンダー～
「ベッドの中にいるのは嫌だ～週末の療育活動の提案～」



次年度は、より一層、多職種が連携したチーム活動が活性化されるよう取り組んで参りたいと思います。

副看護部長：小山 三恵子

医療サービス向上委員会（療養環境グループ）からの報告で～す

今年度、医療サービス向上委員会（療養環境グループ）では、患者サービスの向上を目指し、「フォトコンテスト」「クリスマスツリーコンテスト」「聖歌隊」を行いました。

フォトコンテスト

外来の待合廊下に展示しました。職員と患者様の投票により、表彰作品を決定しました。どの作品も、撮影者の思いが詰まった素晴らしい写真でした。お子様や動物の写真が定番の人気となりましたが、時代の流れを感じる旧病院の跡地などの写真もありました。

最優秀賞	「優しいあの子」	小柳 穂（運動療法主任）
優秀賞	「旧いわき病院跡地と豊間の海」	石川 翔遥（理学療法士）
敢闘賞	「暑い」	小松 成光（ボイラー技士長）
事務部長賞	「狙いは」	矢内 直美（保育士）
看護部長賞	「みーつけた」	伊藤 美保（事務助手）



クリスマスツリーコンテスト

クリスマスツリーコンテストは6部署の応募がありました。外来の大型モニターの前に飾り、クリスマスの雰囲気盛り上げてくれました。

院長賞『1病棟』（折り紙ツリー）看護部長賞『薬剤科』（オラフツリー）事務部長賞『療育指導室』（ショートケーキツリー）が選ばれました。どの作品もアイデアが光るチームワークを感じる素敵なクリスマスツリーでした。



いわき病院聖歌隊

クリスマス聖歌隊は12月24日のクリスマスイヴに行われました。看護師と保育士で構成された「聖歌隊」が夕方16時から各病棟を回りました。クリスマスソングをギターとキーボードの演奏に合わせて歌ったり、ハンドベルを演奏したり、最後にダンスを踊ったり、短い時間でしたが、クリスマスの雰囲気を届ける事が出来ました。患者様には時間に合わせて食堂に集まって頂き、一緒に歌ったり、手拍子をしたり楽しい時間を過ごしました。食堂に集まらない患者様のために「聖歌隊」がベッドサイドを回るサービスも行いました。

また、患者様に楽しんで頂けるようなサービスを考えていきたいと思えます。

医療サービス向上委員会（療養環境グループ）：小野寺 亜紀



NHO PRESS ~国立病院機構通信~

いわき病院は、全国 141 病院からなる国立病院機構 (NHO: National Hospital Organization) のひとつです。

NHO では各病院の活動を紹介する『NHO PRESS』を発行しています。

外来待合室などに設置しています。ぜひご覧になってください。

国立病院機構ホームページでは最新号と過去の『NHO PRESS』を掲載しています。



QRコード

NHO PRESS

検索

いわき病院の診療体制等について

- 診療科目 内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、小児科 (小児神経疾患)、リハビリテーション科
- 外来受付 8:30~11:30 (ただし、救急患者は随時受け付けております。)
- 診療時間 8:30~17:15

外来担当医師診療日程表 【平成31年4月~】

区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	内科 診察室① 鈴木 診察室② 市原	診察室① 無量井(第2)	診察室① 鈴木 診察室② 齋		診察室③ 仙台医療センター
	脳神経内科 診察室③ 尾田宣仁	診察室③ 會田隆志	診察室③ 尾田宣仁	診察室① 関/會田 (交代制)	診察室① 関 晴朗
	外科			診察室② 田崎 博	
脳神経内科専門外来 (予約制)					
午後	神経難病 神経筋疾患 《診察室①》		(神経内科) 関 晴朗		
小児神経外来 (予約制)					
午後	小児神経外来 《診察室①》	(小児科) 柳沢俊郎			(小児科) 柳沢俊郎



■ お知らせ ■

◆患者相談窓口

患者さんやお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談窓口』と『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

◆当院受診について

他の医療機関に通院中の方は、主治医の先生に当院病診連携を通して診療予約をとって頂いた上で来院願います。



発行元 **独立行政法人国立病院機構 いわき病院**
 National Hospital Organization Iwaki National Hospital
 責任者 院長 関 晴朗
 新所在地 〒971-8126 福島県いわき市小名浜野田字八合 88 番地 1
 TEL 0246-88-7101 FAX 0246-88-7075
 ホームページ <http://iwaki-hosp.jp/>